

不可能を可能にする試みに挑み続け 5年を費やし世に先がけて実現した 写真と デジタルの融合



Selection
12

(株)アスカネット

代表取締役社長

福田幸雄氏

Yukio Fukuda

1948年、広島県広島市生まれ。新宿文化服装学院卒業後、ブティック経営後にアパレルメーカー経営。帰郷後、82年に飛鳥写真工芸社設立、翌83年に(株)飛鳥写真館として法人化。90年にデジタル事業部設置、92年に画像の通信加工業務開始。95年、同社事業部より独立し(株)アスカネット設立。2005年、東証マザーズ上場。近年はグローバルにWEBを利用したビジネスを展開。アメリカ最大のプロ写真家団体「PPA」からアルバム部門において2年連続で「Hot-1アワード賞」を受賞

Company Data

広島県広島市安佐南区祇園3-28-14
TEL 082-850-1200
http://www.asukanet.co.jp/

- 設立 1995年7月
- 資本金 4億9030万円
- 従業員 192名
- 事業内容 インターネットを活用した画像処理・写真集製作サービス

一生モノの言葉

「為せば成る為さねば成らぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり」

インターネットを活用した 写真集製作サービスなどを展開

ドラえもんを尊敬しています。不可能を可能にするプロセスが好きで、それが具現できる彼を。今日の原点は、写真とデジタルの融合を仕組化しようという発想。写真を暗室処理していた時代で、当時その発想はまさにドラえもんの世界。百もの課題をクリアしなければ実現できない時代にそれに挑みました。実際、世にないものが形になるって楽しいですよ。ビジネスモデルは出尽くしています。良案浮かべど、お金がついて来なければそれは単なる思い込み。アナログの時代に、遺影をデジタル化し配信するサービスがいかに関来性あるかを銀行で力説し融資を得ました。デジタルの世界を世に広げたい熱意+αの確信あればこそできたのです。我々が提供するの、デジタルカメラで撮影した画像を写真集として製本するサービス。一冊の写真集をオ

ンデマンドで、しかも写真のクオリティのまま製品化し、1部から作成可能です。ビジネスとはいかに物事を効率良く運営するかの考えですが、私はいかに難しくするかを求めます。人が放っておくものを追求すれば、それはオンリーワンになり得ます。そのためにはどれだけ「できない」を潰せるか。生き物である紙がカールするのは必然で、カールが発生しない製本技術を編み出しました。コーディングの手法を手探りし、カラーマネジメントの技術者を探し歩きました。百ある要素を5年かけて丹念に潰し、歩みの確かさは、アメリカの写真業界最大のコンテスト「ホット1アワード」を2年連続受賞したことで証明されました。「ベントを買っても涙は出ないが、孫の写真集で涙した」という言葉をもらいました。世に役立つ実感がモチベーションにつながるため、社員にはクリエイターであれと説き、社長の私も常に企画室長のままあり続けたいと願っています。